

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 アール・エス・シー

コード番号 4664 URL <http://www.trsc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 重安 宏

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 金井 宏夫

TEL 03-5952-7211

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	2,580	△2.5	37	—	40	—	53	—
23年3月期第2四半期	2,647	△21.9	△239	—	△244	—	△158	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 49百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △166百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	17.91	—
23年3月期第2四半期	△53.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	3,245	1,011	31.1
23年3月期	3,397	962	28.3

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 1,011百万円 23年3月期 962百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は定款において、第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末日における配当予想額は未定です。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,400	2.4	53	—	48	—	53	—	18.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	2,940,000 株	23年3月期	2,940,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	4,942 株	23年3月期	4,863 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	2,935,132 株	23年3月期2Q	2,935,137 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）連結経営成績に関する定性的情報	2
（2）連結財政状態に関する定性的情報	2
（3）連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	5
4. 四半期連結財務諸表	6
（1）四半期連結貸借対照表	6
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
四半期連結包括利益計算書	9
（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
（4）継続企業の前提に関する注記	12
（5）セグメント情報等	13
（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	15
（7）重要な後発事象	15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、本年3月に発生いたしました東日本大震災による甚大な被害に加え、原子力発電所の事故による電力不足等により、生産活動・消費動向等に極めて大きな影響を受け、経済環境全体が急速に悪化しました。その後、被災地復興需要等により一部に回復の兆しが見られつつありましたが、欧米の経済不安による円高・株安等、厳しい環境が続き、先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと、当社は引き続き「お客さま第一主義」に徹した経営姿勢を貫き、業務品質の向上に取り組むとともに提案型営業を推進してまいりました。また、収益力向上に資するため原価管理の徹底、販売管理費の削減に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間におきましては、企業間競争の加速や経済不況に起因するお客さまからのコスト削減要請等により、売上高は25億7,995万円（前年同四半期比2.5%減）となりましたが、利益面につきましては期初からの原価及び販売管理費の改善効果等により、経常利益が4,034万円（前年同四半期は2億4,430万円の経常損失）、四半期純利益は5,257万円（前年同四半期は1億5,773万円の純損失）と改善いたしました。

事業部門別の概況は次のとおりであります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

当第2四半期連結累計期間末における総資産は、32億4,462万円となり、前連結会計年度末に比べ1億5,281万円減少しました。主な要因は、保険の解約により保険積立金が減少したこと等によるものです。

(負債)

当第2四半期連結累計期間末における負債は、22億3,408万円となり、前連結会計年度末に比べ2億134万円減少しました。主な要因は、借入金の返済により借入残高が減少したこと等によるものです。

(純資産)

当第2四半期連結累計期間末における純資産は、10億1,053万円となり、前連結会計年度末に比べ4,859万円増加しました。主な要因は、四半期純利益により利益剰余金が増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物等（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べて1,302万円減少し、当第2四半期連結累計期間末には6億2,560万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得た資金は1億7,471万円（前年同四半期連結累計期間は、2億1,482万円の使用）となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益を計上したこと等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は1,665万円（前年同四半期連結累計期間は、3,044万円の獲得）となりました。

これは主に、定期預金の預入れ等による支出によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は1億7,040万円（前年同四半期連結累計期間は、7,398万円の獲得）となりました。これは主に、借入金の返済等によるものです。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間において利益面で堅調に推移いたしました。東日本大震災や欧米の経済不安等の影響もあり事業環境は依然として厳しい状況が続いていることから、現在の段階では平成23年5月13日に発表いたしました通期業績予想を据え置くこととし、今後の状況を精査しながら必要に応じて対応してまいります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,122,237	1,141,436
受取手形及び売掛金	614,835	585,926
有価証券	17,568	1,033
原材料及び貯蔵品	4,242	4,269
繰延税金資産	28,533	30,925
その他	67,624	23,044
貸倒引当金	△5,455	△4,306
流動資産合計	1,849,586	1,782,329
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	369,950	369,950
減価償却累計額	△233,957	△239,297
建物及び構築物（純額）	135,992	130,653
土地	364,693	364,693
その他	74,212	73,208
減価償却累計額	△58,124	△58,024
その他（純額）	16,088	15,184
有形固定資産合計	516,774	510,530
無形固定資産		
借地権	47,121	47,121
ソフトウェア	108,531	86,398
電話加入権	7,123	7,123
のれん	770	352
無形固定資産合計	163,547	140,996
投資その他の資産		
投資有価証券	318,218	308,998
長期預金	52,400	52,404
差入保証金	63,251	62,785
保険積立金	168,788	98,393
繰延税金資産	258,821	282,404
長期貸付金	1,733	1,617
破産更生債権等	346	335
その他	6,817	6,665
貸倒引当金	△2,849	△2,837
投資その他の資産合計	867,526	810,766
固定資産合計	1,547,848	1,462,294
資産合計	3,397,435	3,244,624

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	104,112	79,513
短期借入金	331,650	217,000
1年内返済予定の長期借入金	416,323	427,348
1年内償還予定の社債	67,400	67,200
未払費用	264,199	238,693
未払法人税等	293	6,759
未払消費税等	3,090	35,370
賞与引当金	47,009	61,132
その他	108,189	71,842
流動負債合計	1,342,268	1,204,858
固定負債		
社債	82,500	49,000
長期借入金	468,353	437,029
退職給付引当金	398,718	410,009
長期未払金	229	—
役員退職慰労引当金	143,360	133,192
固定負債合計	1,093,161	1,029,230
負債合計	2,435,429	2,234,089
純資産の部		
株主資本		
資本金	302,000	302,000
資本剰余金	250,237	250,237
利益剰余金	427,082	479,658
自己株式	△1,729	△1,742
株主資本合計	977,590	1,030,153
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△15,584	△19,618
その他の包括利益累計額合計	△15,584	△19,618
純資産合計	962,005	1,010,534
負債純資産合計	3,397,435	3,244,624

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	2,646,799	2,579,953
売上原価	2,424,354	2,155,175
売上総利益	222,445	424,778
販売費及び一般管理費	461,325	387,520
営業利益又は営業損失(△)	△238,880	37,257
営業外収益		
受取利息	1,769	1,094
受取配当金	1,878	2,186
不動産賃貸料	2,797	2,755
保険返戻金	—	11,007
雑収入	9,583	5,606
営業外収益合計	16,029	22,650
営業外費用		
支払利息	9,201	10,338
有価証券評価損	11,082	6,207
雑損失	1,174	3,017
営業外費用合計	21,458	19,562
経常利益又は経常損失(△)	△244,309	40,345
特別利益		
固定資産売却益	124	—
貸倒引当金戻入額	256	—
投資有価証券売却益	—	1,514
特別利益合計	381	1,514
特別損失		
固定資産除却損	9	3
固定資産売却損	—	67
投資有価証券評価損	—	3,544
保険解約損	—	9,854
特別損失合計	9	13,468
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△243,937	28,390
法人税、住民税及び事業税	1,645	1,972
法人税等調整額	△87,851	△26,158
法人税等合計	△86,206	△24,186
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△157,730	52,576
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△157,730	52,576

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△157,730	52,576
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,072	△4,034
その他の包括利益合計	△8,072	△4,034
四半期包括利益	△165,803	48,542
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△165,803	48,542
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△243,937	28,390
減価償却費	30,347	29,212
のれん償却額	417	417
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△41,439	11,291
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	6,635	△10,168
賞与引当金の増減額（△は減少）	5,187	14,122
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△17,065	△1,160
受取利息及び受取配当金	△3,648	△3,280
支払利息	9,201	10,338
為替差損益（△は益）	420	685
有価証券評価損益（△は益）	11,082	6,207
投資有価証券売却損益（△は益）	—	△1,514
投資有価証券評価損益（△は益）	—	3,544
有形固定資産売却損益（△は益）	△124	67
有形固定資産除却損	9	3
売上債権の増減額（△は増加）	141,450	28,908
たな卸資産の増減額（△は増加）	△25	△26
仕入債務の増減額（△は減少）	△12,809	△24,599
未払消費税等の増減額（△は減少）	△7,152	32,279
その他	△71,509	41,775
小計	△192,958	166,493
利息及び配当金の受取額	4,471	3,688
利息の支払額	△9,143	△10,465
法人税等の支払額	△18,024	△1,613
法人税等の還付額	835	16,616
営業活動によるキャッシュ・フロー	△214,820	174,719
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△389,824	△427,962
定期預金の払戻による収入	412,231	395,624
有価証券の償還による収入	10,000	8,000
有形固定資産の取得による支出	△553	△937
有形固定資産の売却による収入	359	30
投資有価証券の売却による収入	—	5,672
ソフトウェアの取得による支出	△4,800	—
貸付けによる支出	△2,103	△1,826
貸付金の回収による収入	2,513	1,526
差入保証金の差入による支出	△589	—
差入保証金の回収による収入	—	465
その他	3,213	2,751
投資活動によるキャッシュ・フロー	30,447	△16,654

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	125,600	△114,650
長期借入れによる収入	150,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△168,501	△220,299
社債の償還による支出	△16,700	△33,700
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,744	△1,744
自己株式の取得による支出	—	△13
配当金の支払額	△14,667	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	73,987	△170,406
現金及び現金同等物に係る換算差額	△420	△685
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△110,805	△13,026
現金及び現金同等物の期首残高	677,208	638,633
現金及び現金同等物の四半期末残高	566,402	625,607

（4）継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I. 前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

1. 報告セグメント売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建物総合管理 サービス事業	人材サービス 事業	介護サービス 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,027,185	556,145	63,468	2,646,799	—	2,646,799
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,027,185	556,145	63,468	2,646,799	—	2,646,799
セグメント利益又は損失(△)	△26,752	△11,906	1,520	△37,138	△201,741	△238,880

(注) 1. セグメント利益の調整額△201,741千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主な内容は、報告セグメントに帰属しない提出会社の総務部門等の管理部門にかかる費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ. 当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建物総合管理 サービス事業	人材サービス 事業	介護サービス 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,989,924	530,556	59,472	2,579,953	—	2,579,953
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,989,924	530,556	59,472	2,579,953	—	2,579,953
セグメント利益又は損失(△)	196,153	△4,310	4,489	196,332	△159,074	37,257

(注) 1. セグメント利益の調整額△159,074千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主な内容は、報告セグメントに帰属しない提出会社の総務部門等の管理部門にかかる費用であります。

2. セグメント利益または損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

該当事項はありません。

（7）重要な後発事象

該当事項はありません。